創造

JAいけだ

CREATION

今月の表紙写真は１月27日～30日に行われた青年部積立研修での一枚です。写真は視察研修をさせて頂いた㈱御座候様での集合写真です。研修等の詳しい内容については次号（３月号）にて記載いたします。

CONTENTS

✼ 十勝和牛振興協議会
設立40周年記念式典
✼ 第２回青果物説明会開催のご案内
✼ 21NEWS アラカルト
✼ 生産資材課より
✼ 農業経営所得安定対策の見直しについて
✼ 畜産部通信
✼ 各部署職員紹介
✼ 今月の１枚
✼ 理事会の動き
✼ 編集後記

2014. 2 FEBRUARY
No.050

当JAより4名の功労者表彰

十勝和牛振興協議会 設立40周年記念式典

功労者表彰受賞者の皆様

1月24日、十勝和牛振興協議会主催による標記式典が東急イン（帯広市）にて開催され、会員・関係者が多数出席し40周年を祝うとともに今後の飛躍を誓いました。

式典では功労者表彰が行われ、当ＪＡ管内より清水豊さん（東台）、守内俊章さん（豊田）、清水孝悦さん（東台）、武田大治さん（千代田）の４名が表彰されました。

同協議会は昭和48年、和牛の主要産地としての体制確立を図る事を目的に設立され、会員戸数は現在５０２戸（当ＪＡは53戸）となっております。

近年の主な取り組みとしては「十勝和牛子牛育成飼養管理マニュアル」推進のほか、「十勝和牛」の地域団体商標取得、また昨年は初の試みとなる「十勝和牛感謝祭」の開催、さらに改良面では、第10回全共（Ｈ24）に十勝より過去最高の12頭が出品されるなど、繁殖経営から肥育経営まで会員一丸となりブランド確立と牛群レベル向上に努めております。

式典後には「和牛改良の歴史とこれからの十勝和牛の改良」と題し、全国和牛登録協会参与池田和徳氏による記念講演が行われ、終了後は出席者による祝賀会で締めくくられました。

（記事・畜産部畜産課　米川　武）

表彰の様子（清水　豊さん）

表彰の様子（清水孝悦さん）

表彰の様子（武田大治さん）

【功労者表彰】

同協議会30周年後、三役並びに肥育部会長として十勝和牛の振興にご尽力された方

清水　豊 氏（会　長）

守内俊章 氏（肥育部会長）

【特別功労者表彰】

第９回並びに第10回全国和牛能力共進会に出品し、十勝和牛の名声を全国に発信された方

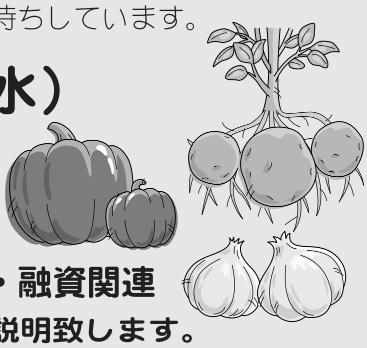
清水孝悦 氏（第10回長崎全共：第５区出品）

武田大治 氏（第10回長崎全共：第５区出品）

第2回 青果物説明会開催のご案内

先月の広報で第１回目の開催の模様をお知らせしておりました青果物説明会ですが、第２回の説明会を下記日程で開催致します。

説明会では当ＪＡで取り組んでいる青果物に関して、収量や販売実績、導入時試算、部会の取組や支援体制などを始め、営農部からは人材派遣、金融部からは融資関連など、総合的な内容を説明する予定です。説明のみならず、意見交換を行いながらお気軽に参加して頂ける内容としていますので、多くの皆様の参加をお待ちしています。



開催日時　平成26年２月12日（水）
13時30分～16時30分

開催場所　ＪＡ十勝池田町　大会議室

内　　容　にんにく・南瓜・馬鈴薯・人材派遣・融資関連
第１回説明品目につきましても､併せて説明致します。
（ネバリスター・玉葱・ゆり根・ヨモギ）

青　年　部

平成25年度 全道JA青年部部長研修会

研修会の様子

平成26年１月30・31日、ホテルモントレ札幌にて全道ＪＡ青年部部長研修会が開催されました。全道から次期部長等を担う盟友が90名弱集まり当青年部からは副部長として私、山内拓也が参加させていただきました。

北海道青年部協議会会長の黒田栄継氏の挨拶に始まり、北海道農業協同組合中央会副会長の長谷川幸男氏による「青年部組織とは」という題目で研修が始まりました。長谷川氏自身の青年部時代や今現在は当青年部でも学んでいる協同組合の精神等をお話しされました。

続いて㈱ノースプロダクション社長の近江正隆氏による「今こそ食育活動」という農村ホームステイへの取り組みの映像を交え、作り手と消費者の価値観の違いや農業への熱い想いを語られました。道青協でも特に力を入れられたプロジェクトで会長、副会長共に自身の体験を話されました。

その後、食育を題材としたグループワークを行い、全道各地の食育活動の課題や活動意義などをテーブルごとに話し合いました。

懇親会も含め十勝管内は勿論のこと管外の普段聞けない貴重な話をたくさんの盟友と分かち合うことができ、たいへん有意義な研修となりました。

（記事・青年部副部長　山内拓也）

施　設　課

パート職員 新年会開催

新年会の様子

農産センターにおいて青果物の選別や豆類の手選を行って頂いているパート職を対象に１年の業務を労うため毎年12月に開催しておりましたが、ユーザーからの発注が多いため時期をずらし１月17～18日に掛けて「第一ホテル」で慰労も兼ねた新年会を開催致しました。

当日は、ほとんどのパート職員に参加頂き（総勢42名）、藤田常務の挨拶で開催し美味しい料理やお酒も入り仲間全員で楽しい１日を過ごして頂き、温泉で日頃の疲れなど癒して頂きました。又、毎年恒例となっておりますビンゴ大会も行い楽しい時間を参加者全員で過ごしパート職との交流を深めた１日でした。

尚、昨年に引き続きパート職から何時もＪＡにお世話になっている事を踏まえパート職を代表して「土屋道子様」よりＪＡ対してのお礼のご挨拶を頂きました。

今後も、ＪＡ十勝池田町の顔となる農産物の選果をお願いし、更に安全、安心で働ける明るい職場づくりに努めます。

（記事・農産部施設課　本郷浩二三）

畜　産　部

平成25年度 北海道 黒毛和種経営発表会

道内より約200名の関係者が出席しました

12月20日、（一社）北海道酪農畜産協会主催による標記発表会が札幌市にて開催されました。

この発表会は毎年開催されており、今回は「地域牛群改良の取り組み」をテーマに、ＪＡ十勝池田・ＪＡ新冠・ＪＡオホーツクあばしりの３地区による取組事例の紹介が行われました。

当ＪＡ管内からは野上稔さん（東台）が地域を代表し発表。ご自身の経営紹介のほか、平成24年に出場を果たした長崎全共をはじめとする共進会活動や若手生産者勉強会の開催、また十勝和牛マニュアル牛の推進や畜産試験場との連携による繁殖台帳ソフト活用など、管内で取り組んでいる和牛振興と改良について発表いたしました。

発表者の野上稔さん

発表後には参加者とのディスカッションが行われ、道内繁殖雌牛の改良について、また主産地としての北海道和牛の方向性等について質疑応答や意見交換が行われました。

今後も地域内雌牛群の資質向上を目指し、和牛改良に取組んでまいります。

（記事・畜産部畜産課　米川　武）

管　理　部

少しの勇気で救える命がある

～ＪＡ職員が救命救急講習会を受講～

年明け１月16日（木）に、農協本所大会議室において、池田消防署警防課救急係から講師を招いて救命救急講習会を開催致しました。

開催の目的は、当ＪＡの本所・支所には、既に共済連から寄贈されたＡＥＤが常設されており、この使用法をより多くのＪＡ職員に身につけて貰うこと、更には、当事務所への来訪者や同僚、更には職員の大切な家族や身の回りの人が突然の体調不良になった時の対処法を学ぶことを目的として開催しております。

心肺蘇生法手順を確認

この救命救急講習は平成24年から毎年開催しており、講習内容としては、心肺蘇生法ガイドラインについては５年に一度定期的に改正されるので、前半はこの改正点を含め説明を受け、後半は心肺蘇生練習用マネキンを使い心肺蘇生法の実技や実際のＡＥＤ操作などを受講しました。

特に、心肺蘇生法実技では、手順に従い意識確認、通報手配、呼吸確認、胸部圧迫、人工呼吸など、胸部圧迫の強さや早さ、人工呼吸では呼吸の送りこみ状況を確認しながら行いました。

実際に胸部圧迫30回＋人工呼吸２回の１セットの実技はおおよそ２分間ですが、かなりの疲労感を覚え、救急車到着と言われるおおよそ８分間を一人で続けるには、かなりの体力が要求され、幾人かでの処置が現実的だと感じました。

30回の胸部圧迫は女性にはかなりの重労働

この救命救急講習については、私たちのちょっとした勇気で救える命があることを学ぶと共に、職員全員が救命救急の基礎知識や技術がしっかりと身につくよう、今後も継続的な開催を行って参りたいと考えております。

（記事・管理部長　大塚　節）

施　設　課

小麦乾燥機清掃実施

乾燥機清掃中

１月10日～21日まで毎日の最低気温がマイナス10度を下回るという厳しい条件の中、総勢12名の組合員のご協力を頂き26年産の小麦の受け入れに向け小麦乾燥機の掃除作業を行って頂きました。

この作業は小麦の受け入れ・乾燥を効率的に行うためにとても重要な作業です。近年までは小麦の受け入れ終了後に大学生のアルバイトの方にこの作業を行ってもらっていましたが、アルバイトの大学生が年々減少傾向となってきており今回、組合員にご協力頂き作業を行いました。

作業は、乾燥機の内部に入り、網に詰まった茎や、小麦のかすなどをこすり落とし、掃除機で吸い取るといった作業なのですが、内部は狭く、埃もあがるためとても大変な作業です。そのような過酷な状況でしたが作業を行って頂いた方々の頑張りにより、とても綺麗になりました。期間中は、寒さと埃で大変なご苦労をおかけしました。ご協力頂いた皆様には大変感謝しています。来年以降も小麦の受け入れ・乾燥の作業が効率的に行えるようご協力をお願いいたします。

（記事・農産部施設課　上田宝文）

真剣に研修を受ける青年部員

青　年　部

池田町２農協研修会開催

１月21日（火）に、池田町２農協青年部による、冬期研修会が行われました。講師に農民同盟の前原事務局長をお招きし、税金についての基本を教えていただきました。申告書を作成するにあたり、所得の把握・所得控除の把握・税金から差し引かれるもの・措置法によるものについて、丁寧に説明していただきました。また、所得の計算・所得控除の計算・税額の計算を例題を用いて行いました。まだ、税金についてふれていない・申告書を作成した事がない青年部員が大半ではありましたが、この研修への関心は強く、質問も多数だされるなど近い将来に向けて有意義な研修会となりました。

研修会終了後、懇親会も行われ、会食をしながら情報交換などをし、部員間の親睦をより一層深められました。

最後になりますが、２農協青年部冬期研修会を行うにあたり協力をしていただいた方々へ感謝申し上げます。

（記事・青年部監事　市川　豊）

施　設　課

パート職員への感謝と応援

毎年、大切に育てた農産物が農産センターに搬入されてくる青果物・豆類の選別を行っておりますパート職員に感謝と応援の意を込め、炊き出しを行っております。

年数回開催され、甘酒やお汁粉などを休憩時に食べていただき、同時に職員も同席しコミュニケーションの場としてパート職と職員の意思の疎通を図っております。パート職の間でも楽しみにしているようでできる限り続けて行きたいと思います。

今後もＪＡ十勝池田町の顔となる農産物の選別をお願いし、更に安全で明るい職場づくりに努めてまいります。

（記事・農産部施設課　佐藤尚弘）

講習会の様子

フレッシュミズ

「組合員勘定について」講習会を開催

１月22日（水）フレッシュミズでは、講習会を開催しました。

今回は会員の意見で「クミカン」について金融共済課・折笠課長に講師になって頂き、クミカンの概要や営農計画書などについて、会員に分かりやすく説明して頂きました。営農計画書の話では、講習会開催日と営農計画書の提出がタイムリーだった事もあり、講習会終了後の昼食会でも会員の情報交換の場となり、とても有意義な講習会となりました。

参加された会員の皆さん、お疲れ様でした。

（記事・営農部営農課　遠藤由梨）

農　産　課

健康食品干しヤーコンづくり見学

ヤーコン部会（部会長：村中善一郎）は、部会員３名で活動しており、１月15日（水）に視察研修を行いました。部会員が生産したヤーコンを使用している干しヤーコンづくりを視察し、今回視察した「工房なか屋」の中谷実代表も部会員の一人です。

干しヤーコンの製造は、月曜日に原料の準備（皮むき、あく取り、蒸す）、火曜日～木曜日の約３日間で乾燥させ真空パックにします。一度に200kgの原料を使用し製品になるのは、わずか20kgですが、１パック50ｇで販売しており約２カ月分の製品となります。

12月中旬から３月中旬まで製造しており、Ａコープもぎたて市で販売しております。池田町産ヤーコンを使用した干しヤーコンをどうぞご賞味ください。

（記事・農産部農産課　鈴木耕一郎）

生産資材課より

平成26年度
農薬早期取りまとめ実施中!!

日頃より、生産資材課事業の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

只今、生産資材課では『平成26年度 農薬早期取りまとめ』を実施中です。今年度の農薬価格につきましては、大型規格や主要薬剤の一部品目で値下がりし、大半の品目は据え置き。原料価格の上昇や需給逼迫の影響により一部品目で値上げとなりましたが、加重平均で0.05%の値下げとなりました。

今後、消費税の増税もありますので、是非ご利用いただけますようお願いいたします。

1.申し込み期限　**平成26年2月15日(土)**

2.取りまとめ価格　当用期価格の95%(取りまとめ奨励5%価格織込み)

3.重点品目奨励　下記農薬につきましては当用期価格の90%
(重点品目奨励金10%価格織込み)

- ベフトップジンフロアブル
- ユニックス顆粒水和剤
- ファンタジスタ顆粒水和剤
- カスミンボルドー
- ホクガード乳剤
- フロンサイド水和剤
- バイデートL粒剤
- エルサン乳剤
- ガルシアフロアブル
- ハーブラックWDG
- シルバキュアフロアブル
- ブロードワン顆粒水和剤
- プライア水和剤
- リンバー顆粒水和剤
- フリントフロアブル
- バシタックベフラン水和剤
- ペイオフME液剤
- ダントツ水溶剤
- タッチダウンiQ
- アプローチBI

○コスト削減を目指すお手伝いとして上記の20品目を設定致しました。
○主要作物の主要防除剤を中心に値引きしております。

4.組勘引落時期　平成26年11月30日

5.配送予定日　平成26年3月上旬より随時

農業経営所得安定対策の見直しについて

平成26年度より実施される農業経営所得安定対策について見直しが行われ、新たに日本型直接支払制度（多面的機能支払）が創設されましたので、概要についてお知らせいたします。

１．畑作物の直接支払交付金（ゲタ）

○**対象農業者**　26年産は予算措置で、すべての「販売農家」・「集落営農」を対象としています（現行どおり)。但し、27年産からは、法改正により法律に基づき「認定農業者」・「集落営農」・「認定就農者」を対象として実施されます（規模要件はなし)。

○**対象品目**　麦・大豆・てん菜・でん粉原料用馬鈴薯・そば・なたね

○**支援の内容**　数量払を基本とし、面積払（２万円/10a）は収穫前に内金として支払いになりますが、そばについては1.3万円/10aに減額されました。

　26年産は現行の単価を見直しされており、小麦やそばが減額となる一方、大豆・てん菜・でん粉原料用馬鈴薯は増額されます。特にてん菜は基準糖度が現行の17.1度から16.3度に引き下げとなります。でん粉原料用馬鈴薯は基準でん粉含有率が現行の18.0％から19.5％へ引き上げとなりますので交付金の増額が圧縮されることになります。作物ごとの交付単価は**表１**のとおりです。

２．米・畑作物の収入減少影響緩和（ナラシ）

○**対象農業者**　認定農業者・集落営農のうち一定規模以上の者が対象となります。但し、27年産からは、法改正により法律に基づき「認定農業者」・「集落営農」・「認定就農者」を対象として実施されます（規模要件はなし)。

○**対象品目**　米・麦・大豆・てん菜・でん粉原料用馬鈴薯

○**支援の内容**　「標準的収入額」と「当年産収入額」の差額の９割を補填。農業書の拠出があります(「農業者１：国３」の割合での拠出となります)。

３．日本型直接支払制度（多面的機能支払）

○**目　　　的**　農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対して支援します。26年度は予算措置として実施し、所要の法整備を行った上で、27年度から法律に基づき実施します。

○**農地維持支払**　農業者等で構成される活動組織で行う農地法面の草刈り、水路の泥上げ等の地域資源の基礎的保全活動等を支援します。

○**資源向上支払**　地域住民を含む活動組織が行う施設の軽微な補修や地域の資源の質的向上を図る協同活動を支援します。現行の農地・水管理支払を組替えた制度で、現行支払を５年以上継続している地区では75％の単価を適用。

※交付単価は**表２**のとおりです。

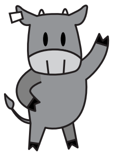
※５年後に支払の効果や取組の定着状況等を検証し、施策に反映することが盛り込まれております。

表１　畑作物の直接支払交付金（ゲタ）の交付単価

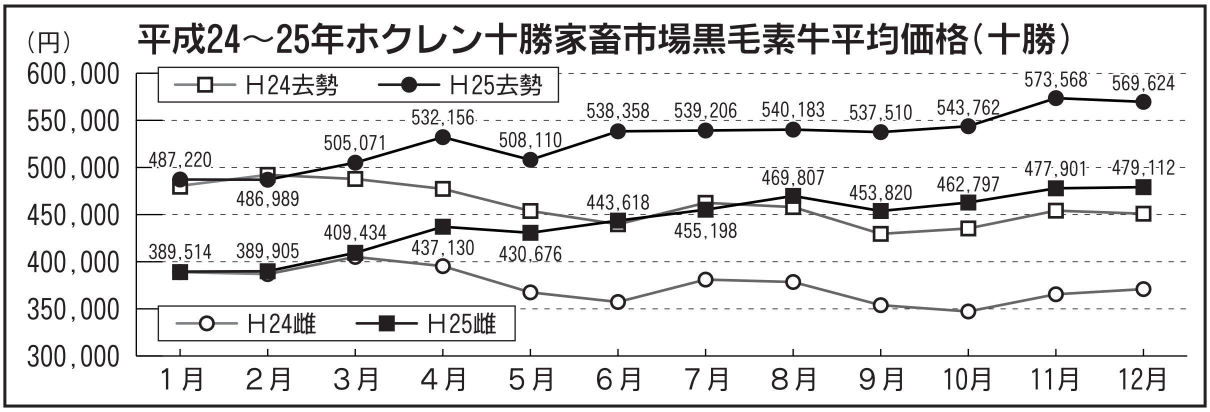
区　分	見直し後の平均交付単価	現行の平均交付単価
小　麦	6,320円/60kg（▲　40円）	6,360円/60kg
大　豆	11,660円/60kg（+　350円）	11,310円/60kg
てん菜	7,260円/トン（+　850円）	6,410円/トン
でん粉原料用馬鈴薯	12,840円/トン（+1,240円）	11,600円/トン
そ　ば	13,030円/45kg（▲2,170円）	15,200円/45kg
なたね	9,640円/60kg（+1,170円）	8,470円/60kg

表２　日本型直接支払制度（多面的機能支払）交付単価　（単位：円/10a）

区分	農地維持支払		資源向上支払	
	都府県	北海道	都府県	北海道
田	3,000	2,300	2,400	1,920
畑	2,000	1,000	1,440	480
草地	250	130	240	120



畜産部通信 畜産部 畜産課



12月黒毛素牛出荷区分別成績

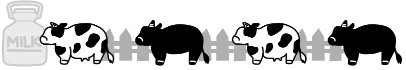
【金額(円)】

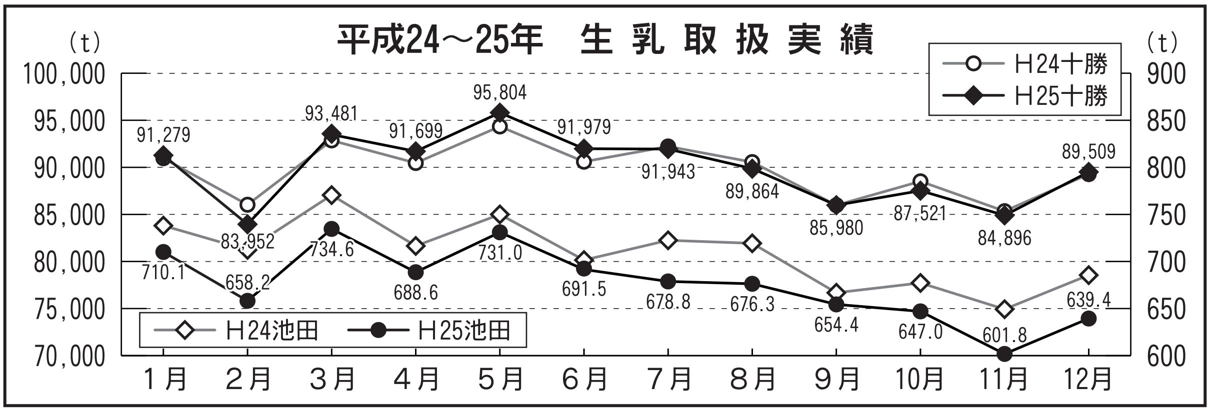
			取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	十勝	和牛素牛	786	569,624	
		マニュアル参加牛	516	572,193	65.6
		マニュアル認定牛	136	606,336	17.3
	池田	和牛素牛	68	586,996	
		マニュアル参加牛	57	584,297	83.8
		マニュアル認定牛	28	598,013	41.2
雌	十勝	和牛素牛	578	479,112	
		マニュアル参加牛	379	482,936	65.6
		マニュアル認定牛	61	528,787	10.6
	池田	和牛素牛	49	484,200	
		マニュアル参加牛	38	481,093	77.6
		マニュアル認定牛	7	511,050	14.3

12月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日 14日	黒毛去勢	A－5	2,234
		A－4	2,005
		A－3	1,846
	黒毛メス	A－5	2,229
		A－4	1,983
		A－3	1,846
	F1去勢	B－3	1,315
		B－2	1,167
	F1メス	B－3	1,287
		B－2	1,036





12月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
2日	乳牛育成	763	258,161
18日	乳牛初妊	984	541,602
	乳牛経産	181	322,385

12月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	40,058
F1オス初生	185,665
F1メス初生	131,069
廃用牛	129,075

各部署職員紹介

農産部 施設課

丹精込めて育てた農産物の受入、調整、選別業務をしています。
メンバーの入替は有りますが、全員で目標に向かって頑張っていますので宜しくお願い致します。

進藤智博 職員

昨年8月より長芋（ネバリスター）担当となりました。まだまだわからないことが多く勉強中です。皆様にはご迷惑かけるとは思いますが、頑張って参りますので今後ともよろしくお願いします。

（後列左から6番目）

五十公野竜介 職員

26年1月から2年半ぶりに施設課に戻ってきました。仕事も思いだしながら皆さんの力を借りてなんとかこなしています。1日も早く一人前になれるよう日々頑張ります。名前は読みづらいと思いますが、〝いずみの〟と読みます。宜しくお願いします。

（後列左から5番目）

吉田武範 職員

昨年、生まれて初めての入院生活を体験してしまいました。日頃、あまり感じない健康のありがたみを、これほどまでに痛感したことはありませんでした。皆さんも、健康には十分気を付け、人生を楽しみましょう。人間ドックは、毎年受診しましょう。今後とも、よろしくお願いします。

（後列左から4番目）

臼木稔 職員

歳を取るにつれ最近では、足腰も弱りつつ体力的にも落ちてきたのを痛感しているところであり、健康面も踏まえて軽い運動でも始めようかと思っています。最低でも現状維持出来ればと。

（後列左から3番目）

小川秀次 職員

馬鈴薯担当の小川です。趣味はルァーフィッシングで休日のほとんどは釣りをして過ごしています。年を重ねるにつれ体力の衰えを実感していますが、今後も頑張りますので宜しくお願いします。

（後列左から2番目）

本郷浩二三 職員

少しばかり年をとり、目が見えずらくなり不自由をしています。

（後列左から1番目）

佐藤尚弘 職員

頭髪も白髪交じりになってきてまして体に気を使わなければならない年齢にきてると日々実感しております。こどもが3月で2才になりますが日々体力増進中（予想以上に強い力がある）なので、こどもに負けないパワーを持ち体調管理をしたいと思います。

（前列左から5番目）

上田宝文 職員

昨年の4月より古巣の農産センターに戻ってきました。また体を動かすことが多くなり痩せただろうと思い体重計に乗ってみたところ過去最高の体重となってびっくりしています。現在は穀類を担当しています。今時期は、寒さと埃と戦う毎日です。春が待ち遠しい今日この頃です。

（前列左から4番目）

山内守 次長

施設課に配属され早11年目となります。近年、年齢か運動不足か分りませんが年々体重が微増しています。何かをやらねばと思いますが…。時が立つのも早く今年で定年退職を迎えますが今後も宜しくお願い致します。

（前列左から3番目）

松久充 課長

私は、この春で勤続34年を迎え、定年まで秒読みです。若いころは、60kgの米をかついでも軽かったのですが、最近では、30kgの豆製品を持っても、ギックリ腰になる始末で情けないです…。若いころに戻りたいです。良い年でありますように!!

（前列左から2番目）

尾藤智子 職員

農産センターにきて2度目の冬を迎えます。毎月が緊張と不安で、まわりのすべてのみなさんのおかげで何とか乗り越えられ、本当に感謝しています。こんなにも季節毎の畑の様子が気になる日々を過ごした一年ははじめてでした。

（前列左から1番目）

☞ 各部署職員紹介は今月号で終了となります

理事会の動き

第11回
〈平成26年1月24日〉

★ 報告事項 ★

(1) 組合員の加入・脱退について
(2) 組合財務の現況について
(3) 12月末基準決算見込みについて
(4) 平成25年末組勘整理実績について
(5) 特定組合員の年末整理状況及び負債残高について
(6) 共計品の精算について
(7) 平成26年産農作物の作付予定面積の集計結果について
(8) 平成25年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について

★ 議　案 ★

(1) 組合員の相続による出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
(2) 出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
(3) 組合員資格変動並びに出資金持分減口承認願いについて
(4) 出資金持分譲渡実施時期の変更承認願いについて
(5) 自治監査結果の報告について
(6) 事業評価結果報告並びに次年度行動計画について
(7) 平成26年度各種事業に対する利用料金料率の設定について
(8) 地区懇談会の開催について

★ 協 議 案 ★

(1) 冬季オリンピックに出場する、組合員長島勝二氏のご子息に対する餞別支出について

今月の1枚

寒さに負けず、ふまねっとで体ポカポカ！

今月の一枚は、２月５日に女性部冬期レクリエーションで、ふまねっと教室を行った際の一枚です。

詳細は次号（３月号）に掲載しますので、お楽しみに♪

編集後記

お正月も明け、今年も早1ケ月が過ぎました。本年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

そして2月7日より、いよいよソチオリンピックが開催されます。池田町出身ではスピードスケートの長島圭一郎選手も出場します。

それぞれ皆さんにも注目選手がいるかと思いますが、日本勢が多くのメダルを持ち帰ることができると良いですね。まだまだ寒い日が続きますが、オリンピックで熱くなって、乗り切ってください！ （遠藤）